

安全・安心の追求

国土交通省型式承認試験基準について

ライフジャケット(救命胴衣)には、人の命を守る為の仕様や性能が、法令で定める技術基準に適合しているかを判断する為の型式承認試験基準が規定されています。



強度試験／横方向200kg、縦方向75kgの負荷を30分間掛けても損傷しない事を確認します。



浮力試験／質量7.5kg(大人用の場合)の鉄片を吊り下げて浮かべた状態で24時間浮き続けられる事を確認します。



不注意膨張試験／水スプレーを噴霧し、降雨等による誤作動が発生しないかを確認します。



回転衝撃試験／試験装置内に入れた状態で一定時間回転させ、落下による損傷が発生しないかを確認します。



水中性能試験／落水した場合にも着用者が安全にかつ安定した姿勢で浮く事ができるかを確認します。



外観検査／重量、寸法が仕様書及び図面通りであるかを確認します。

その他にも、温度繰り返し試験・耐油試験など使用環境を想定した試験や、膨張試験・耐圧試験など製品独自の性能を評価する試験など全14試験から成っています。